

事業計画書

2021年3月1日～2022年2月28日

一般社団法人 日本画府

2021年度事業計画（2021年3月1日～2022年2月28日）

（一般社団法人日本画府定款第34条）

1. 公募による作品展の開催・公募作品の地方展の開催 [定款第4条(1)]

① 東京展の開催

名称 第68回日府展（日本画、水墨画、洋画、彫塑、工芸、写真の6部門の公募展示に加え、公募ジュニア作品展示を行う）

会場 東京都美術館 1階第1～第2展示室

会期 5月19日（水）～5月27日（木）

主催 一般社団法人日本画府

後援 文化庁、東京都、群馬県、栃木県、長野県、練馬区、東京新聞

入場料 大人（20歳以上）700円 10人以上の団体は、1名600円

次の方は無料 ・19歳以下、70歳以上の方

・身体障がい者手帳をお持ちの方および付き添いの方1名

・パスポート提示の外国人観光客

・東京都美術館主催の展覧会チケット提示の方

② 地方展（名古屋展）の開催

第68回日府展の開催

名称 第68回日府展名古屋展（日本画、水墨画、洋画、彫塑、工芸、写真 6部門展示）

会場 愛知県美術館ギャラリー

会期 6月23日（水）～6月27日（日）

共催 中日新聞社・東海テレビ放送・東海ラジオ放送

後援 文化庁、愛知県、岐阜県、名古屋市、および、愛知県・岐阜県・名古屋市各教育委員会

2. 美術振興のための表彰 [定款第4条(2)、運営規則第7条5項]

第68回日府展における優秀な作品に対して下のとおり表彰を行う。

① 本会からの賞

三鈴賞 日府賞 努力賞 奨励賞 新人賞

② 地方自治体からの賞

東京都知事賞・群馬県知事賞・栃木県知事賞・長野県知事賞

愛知県知事賞・岐阜県知事賞・名古屋市長賞・愛知県教育委員会賞

③ スポンサーからの賞

東京新聞賞・クサカベ賞・加藤文明社賞・アート企画賞

中日賞・東海テレビ賞・東海ラジオ賞

3. 講演会等の開催 [定款第4条(4)]

美術普及・発展に資するため、第68回日府展（東京展）の関連事業として、次の市民講座および体験教室を行う。

① ギャラリートーク

日時 5月19日（水）午後2時30分～3時30分

会場 日府展洋画部会場

講師 篠原一成（全日本美術新聞社関東支社長）

趣旨 作家と鑑賞者のコミュニケーションを通じ表現技術の向上を図る

内容 作家の作が同期とその表現手法について講師を交え客観的視点から討論する。

受講料 無料

※新型コロナウイルス感染防止のため密を避けるため人数制限を行う

② 市民講座

日 時 5月23日（日）午後2時～3時

会 場 東京都美術館講堂

講 師 塚田 稔（日本画府洋画部長、玉川大学名誉教授、工学博士・医学博士）
佐藤勝昭（日本画府理事、東京農工大学名誉教授、工学博士）

演 題 絵画技法を脳科学と材料科学から読み解く

受講料 無料

※新型コロナ感染防止のため入場時消毒・連絡先記載等を行う

③ 体験教室

- ・日本画（墨彩画）

講 師 柳 重栄（日本画府理事）

日 時 5月22日（土）午後2時～4時

場 所 日府展日本画部会場

受講料 無料

- ・水墨画（席画）

講 師 月見里大雪（日本画府理事）

日 時 5月22日（土）午後2時～4時

場 所 日府展水墨画部会場

受講料 無料

- ・工 芸（糸雛製作）

講 師 松浦緋里（日本画府理事）

日 時 5月22日（土）午後1時～3時

場 所 日府展工芸部会場

受講料 無料

※新型コロナ感染防止のため受講者数制限を行う

4. 美術振興のための調査研究、資料作成と頒布 [定款第4条(5)]

① 研究会、作品展の補助

会員および一般の方を対象とした各専門部および各支部主催の研究会、スケッチ会、デッサン会、また、専門部・支部主催の展覧会等に助成を行い、後進の育成、および美術文化の振興を図る。

② 作品集（図録）の発行

第68回展に向け、作品集（図録）を1500部発行し頒布する。

掲載者には1点につき5部を配布。

非掲載者および来客には、1部1000円、掲載者には1部500円で会場受付にて販売。

出品目録6000部発行（観覧者に無料で配布）